

<研究名称>

維持血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症患者を対象とした長期観察研究

<実施責任者>

腎臓内科 小林 広学

<研究期間>

2017年12月1日～2022年11月30日

<研究の目的・意義>

目的

以下の薬剤を用いた治療の心血管イベント抑制効果を比較する。

- 1) 活性型ビタミンD製剤の単独治療とエテルカルセチド併用治療
- 2) シナカルセト治療とエテルカルチセド治療

意義

維持血液透析下のSHPT患者の石灰化による心血管系障害の発症・進展リスクを低減させる。よりよい治療法が明らかになることが期待される。

<実施内容（方法）等>

研究の方法

同意取得と適格性の判定後、登録を行う。観察開始日より6か月毎に観察期間終了まで、観察を行う。観察期間中の研究対象薬の投与状況および変更に関する情報、イベントを全て収集する。

<実施の責任者および実施にかかわる者の氏名、所属、職名>

実施責任者 所 属 腎臓内科
職 名 部長
氏 名 小林 広学

実施担当者 所 属 腎臓内科
職 名 医師
氏 名 松久 優雅

所 属 腎臓内科
職 名 医師
氏 名 安孫子 宗典

<対象疾患>

維持血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症

<倫理上問題になると考えられる事項、及びその他特記すべき事項>

6か月毎の経過観察の際に、通常診療・検査のための採血に加えて、本研究で行うために血液12m1を採血する。

その他、本研究は通常診療内で行われるため、患者への大きな不利益及び危険性はない。

<インフォームド・コンセントのための説明・同意に関すること>

同意書あり。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 腎臓内科 小林 広学

TEL 0166-22-8111 FAX 0166-24-4648